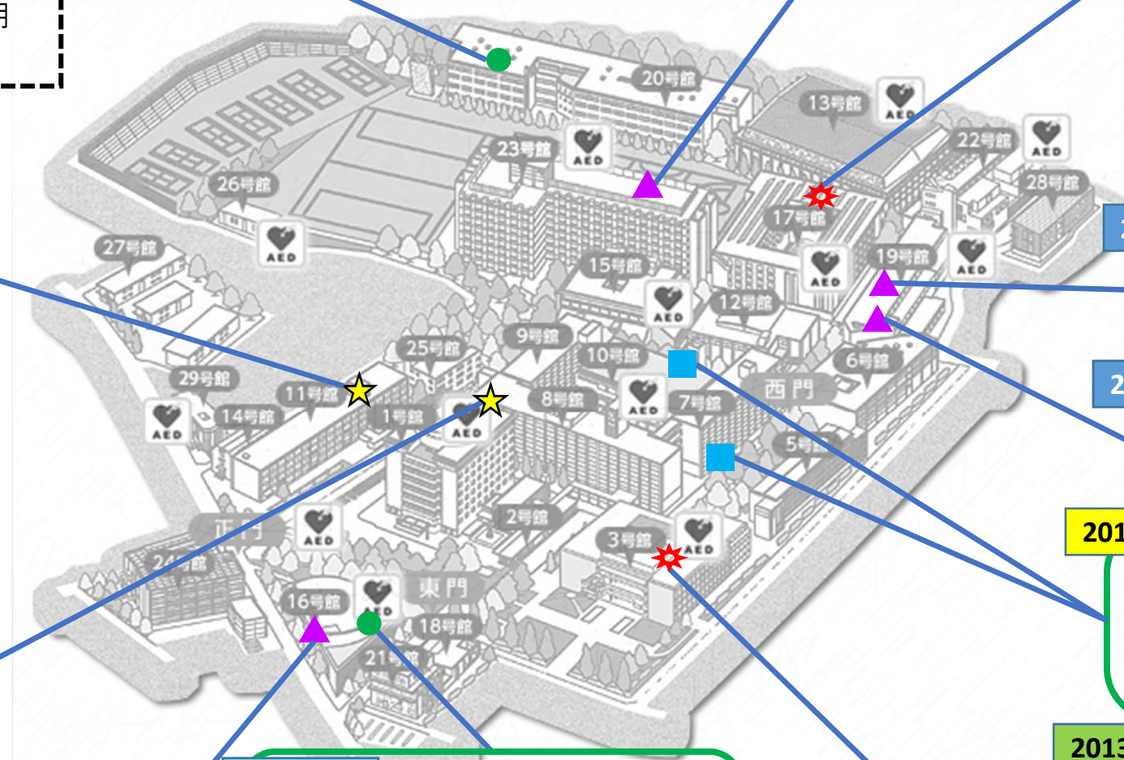
表彰を受けました「目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況」の取組

神奈川大学 横浜キャンパス　地球温暖化対策実施概要

実施策

- ☆：熱源機器の変更
- ■：個別空調化、高効率機器採用
- ✵：太陽光発電システム
- ▲：熱源機器更新、高効率機器採用
- ●：照明器具の高効率化



2010年度

高効率照明器具への更新へ更新。
導入後の環境負荷削減量：43.4(t-CO2)

2014年度　2015年度　2016年度

GHPを高効率機器に更新。(36系統)
導入後の環境負荷削減量：100.8(t-CO2)

2012年度

太陽光発電システムを導入。(発電力80kW)
導入後の環境負荷削減量：49.5(t-CO2)

2012年度

個別EHPを棟内セントラル熱源系統に統合。
（室内機はFCUを採用）
導入後の環境負荷削減量：11.6(t-CO2)

2011年度　2014年度

EHPを高効率機器に更新。(3系統)
導入後の環境負荷削減量：49.8(t-CO2)

2013年度

冷温水発生機を高効率型GHPチラーに更新。
(150RT×2)
冷温水ポンプにインバータ導入。
導入後の環境負荷削減量：128.1(t-CO2)

2011年度

冷温水発生機を高効率型に更新。(90RT×1)
導入後の環境負荷削減量：18.1(t-CO2)

2012年度

冷温水発生機を高効率GHPパッケージへ更新。
(80RT×2)
セントラル熱源方式から個別熱源方式へ変更。
導入後の環境負荷削減量：110.4(t-CO2)

2013年度

冷温水発生機を高効率型に更新。
導入後の環境負荷削減量：3.2(t-CO2)

2016年度

高効率LED照明の導入。
導入後の環境負荷削減量：52.2(t-CO2)

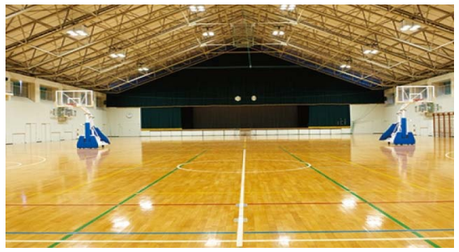
2013年度

太陽光発電システムを導入。(発電力30kW)
導入後の環境負荷削減量：12.0(t-CO2)

表彰を受けました「目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況」の取組

神奈川大学 中山キャンパス　地球温暖化対策実施概要

2010年度



高効率照明器具への更新。
導入後の環境負荷削減量：32.9(t-CO2)

2011年度

高効率照明器具への更新。
導入後の環境負荷削減量：38.0(t-CO2)

CO2排出削減取組内容　2010年～2016年度